



ながおかし議会だより

217号
2021.2.1
編集・発行/長岡市議会

ホームページで議会の録画中継を配信中 → <https://www.city.nagaoka.niigata.jp/shigikai/>

○常任委員会○

長岡市議会では「総務」「文教福祉」「産業市民」「建設」の4つの常任委員会が設置されており、議員はいずれか1つに所属します。常任委員会では、本会議の付託を受けてその部門に属する議案が審査されるほか、委員会の所管事項に関する質問が市長や関係機関に対して行われます。12月定例会における所管事項に関する質問は4ページをご覧ください。

総務委員会

地方創生推進部、総務部、財務部、危機管理防災本部、原子力安全対策室、地域振興戦略部、消防本部などに関連する事項を審査



(後列左から) 山田 省吾委員 丸山 勝総委員 関 正史委員 藤井 達徳委員 丸山 広司議長
(前列左から) 関 貴志委員 池田 和幸委員長 古川原直人副委員長 笠井 則雄委員

※議長は委員外

文教福祉委員会

福祉保健部、教育委員会に関連する事項を審査



(後列左から) 中村 耕一委員 桑原 望委員 長谷川一作曲委員 多田 光輝委員
(前列左から) 小坂井和夫委員 深見 太郎委員長 関 充夫副委員長 酒井 正春委員

産業市民委員会

市民協働推進部、環境部、商工部、観光・交流部、農林水産部などに関連する事項を審査



(後列左から) 松野憲一郎委員 加藤 尚登委員 池田 明弘委員 豊田 朗委員
(前列左から) 松井 一男委員 柞瀨 俊久委員長 荒木 法子副委員長 諸橋 虎雄委員

建設委員会

都市整備部、土木部、水道局などに関連する事項を審査



(後列左から) 諏佐 武史委員 水科 三郎委員 大竹 雅春委員 神林 克彦委員
(前列左から) 五井 文雄委員 田中 茂樹委員長 五十嵐良一副委員長 高野 正義委員

11月臨時会・12月定例会

11月臨時会が11月24日に開かれ、長岡市職員の給与に関する条例等の一部改正について審議しました。
また、12月定例会は12月1日から14日までの14日間の会期で行われました。令和2年度一般会計、特別会計の補正予算など市長提出議案等53件、議員提出議案2件を審議しました。
議案等の審議結果は、5ページの「会派別議案等賛否一覧表」をご覧ください。

補正予算を可決

- 新型コロナウイルス感染症対策関係経費
 - ・市民活動・地域経済支援 1億2195万8千円
 - ・教育・保育環境整備 4023万8千円
 - ・市有施設感染症拡大防止対策 8995万2千円
 - ・ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費 1億497万円
 - ・その他 5265万6千円

■その他の経費

- ・小中学校大規模改造事業費 5億3406万9千円
- ・令和2年7月28日・29日豪雨災害復旧事業費 7700万円
- ・国県支出金精算返還金 9336万8千円
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止等となる事業 ▲1億9236万7千円

■国民健康保険事業特別会計

5908万6千円

■後期高齢者医療事業特別会計

59万6千円

■介護保険事業特別会計

550万円

■診療所事業特別会計

398万9千円
ほか

〈目次〉

補正予算の概要	1
一般質問	2
常任委員会の所管に関する質問、決議・意見書	4
会派別議案等賛否一覧表	5
市議会の活動状況	6



諸橋 虎雄 (共産党市議員)

介護保険事業と介護予防・日常生活支援総合事業について

問 介護保険料の滞納状況及び第8期介護保険事業計画における保険料の見込みについて伺う。

答 介護保険料の滞納状況は、令和元年度で滞納者569人、滞納額が2223万9700円であり、生活困窮等の理由による滞納に伴う給付制限の対象者は5人となっている。

第8期介護保険事業計画における保険料については、高齢者人口の増加による要介護認定者と給付費の増加が見込まれるため、被保険者の負担が大きくなる見込み。計画期間において必要と見込まれる給付費を基に適正な金額を算定したい。



桑原 望 (無所属)

ひきこもり対策について

問 ひきこもりは想像以上に深刻な社会問題であると考えるが、市の認識を伺う。

答 ひきこもりは、若者だけでなく、中高年を含めた広い世代に及ぶものだと認識している。市に寄せられた相談には、家族だけで抱え込むことで将来への不安から精神的に追い詰められたというケースや一度就職しても社会への適応が困難となるケース、当事者の生活を支えていた親世代の高齢化等により経済的困窮に陥ってしまうケースなどがあり、こうした背景には様々な要因があると考える。

米需要の大幅減少と米価下落対策について

問 米の需給や価格の安定対策があると考え、市の考えを伺う。また、米のインターネット販売や園芸作物の拡大等において農業への支援の強化が必要と考えるが、市の取り組みを伺う。

答 米価の維持や作付転換等を行うには、国の対策や支援は大変重要なものと考えている。今後の国の動向や施策を注視し、必要に応じて生産者の声を国や県に伝えていく。市としては、高品質な米を作り続けられる産地づくりと農業の経営基盤強化が必要と考える。そのため、担い手への農地集積を進め、園芸農業に対する機械や施設の整備、米などの直接販売を行うサイトの開設など、経営基盤の強化を目指した取り組みに対して引き続き支援するとともに、中山間地域農業の維持活性化や鳥獣被害対策にも力を入れていく。



五十嵐 良一 (民成クラブ)

柏崎刈羽原発の再稼働問題について

問 原発再稼働のための国の審査結果について、国は直接市民に対して説明すべきと考えるがどうか。また、原発再稼働への動きが進んでいる中で、今後市はどのように対応していくのか伺う。

答 現在、市から国や事業者に対し、審査結果を市民に直接説明することを要請しており、今後も市町村研究会等を通じ、引き続きこうした課題や安全対策を国や事業者などに求めていく。

また、市長としては選挙で公約したとおり、今後も市民の不安が解消されない限り、原発は再稼働すべきでないという姿勢を堅持していく。



池田 明弘 (長岡市公明党)

地域共生社会の実現に向けた断らない相談支援体制について

問 いわゆる8050問題やダブルケアなど従来の支援制度では対応が難しい課題に対し、法改正により新たに重層的支援体制整備事業が創設される。市として、断らない相談支援体制を目指す積極的取り組みをすべきと考えるが、事業に対する認識と今後取り組む上での課題について伺う。

答 重層的支援体制整備事業は、多様化する市民ニーズに対し、既存の制度やサービスをより柔軟に使いやすくする仕組みづくりであると認識している。

事業の課題としては、組織の縦割りを排除した横断的な対応や、

今後の観光政策について

問 市内各地域への誘客の促進には、各地域の催し物をつなげるなど、地域間の連携が重要であり、道の駅がおか花火館を中心として各地域の観光スポットに周遊を促す仕組みが必要と考えるがどうか。

答 令和2年9月にオープンした花火館は、これまでの来館者が約51万人で、市内外から多くの方が訪れている。花火館から各地域の観光スポットへの周遊を促す仕組みについては、大変重要であると認識している。そのため、市内20カ所のスポットを巡る周遊促進スタンプラリーを実施している。今後も地域資源の磨き上げとともに、花火館を中心とした周遊ルートのPR等、観光プロモーションを積極的に展開していきたい。



大竹 雅春 (市民クラブ)

コミュニティ・スクール制度について

問 本市におけるコミュニティ・スクール制度の必要性及び導入の予定について伺う。

答 本市では、「熱中！感動！夢づくり教育」の学校・子どもがやき塾事業の予算を活用し、様々な学校で地域の人材や資源を生かした全国に誇れる特色ある取り組みを数多く行っている。こうした取り組みが、既にコミュニティ・スクール制度の目的や狙いに合致した成果として現れていると認識しており、これに加えてさらにコミュニティ・スクール制度を導入することで、学校の方針や子どもの育て方について地域と共

通認識を持つことができ、更なる長岡の教育の充実につながると考えている。



松野 憲一郎 (無所属)

PCB廃棄物の処分について

問 市有施設におけるPCB廃棄物の処理状況や撤去後の保管状況、PCB廃棄物の掘り起こし調査の徹底のための市の取り組みを伺う。

答 市有施設におけるPCB廃棄物の処理状況については、PCB特別措置法に定められている期限内の処理完了に向け、計画的に進めている。

撤去されたPCB廃棄物の保管状況については、同法に基づき、関係者以外の立ち入りが無い場所で他の廃棄物と区分し、漏えいがないように厳重な保管を行っている。

調査の徹底については、これまでに全庁的な調査を行い、設置数や保管状況等を把握してきたが、廃棄物の直近の処理期限が令和3年度末に迫っていることから、再度確認を行っている。

問 PCB廃棄物の処理漏れや不法投棄の発生防止、廃棄物が迫る廃棄物処理の市民周知について、市の考えを伺う。

答 PCB廃棄物処理の周知については、県が主体となり、ホームページや通知文書の送付等で呼びかけを行うとともに、助成金や県独自の資金融資制度もあり、市民や事業者に対して適正な保管と期限内処理を促している。本市としても、確実かつ適正な処理に向け、県や関係団体と連携しながら、市民への周知を図っていき

たい。

※2 コミュニティ・スクール：学校と地域が目標を共有して学校運営に意見を反映させ、子どもたちの豊かな成長を支えるための国の教育施策
※3 重層的支援体制整備事業：令和2年6月に改正された社会福祉法に基づき、市町村において、地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備するため、対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行うもの
※4 PCB：ポリ塩化ビフェニルの略称で、人工的に作られた主に油状の化学物質のこと

12月定例会 常任委員会の所管に関する質問

各常任委員会では、議案審査のほかにそれぞれ担当する事業等について質問する「所管事項に関する質問」を行っています。ここでは、質問の一部を掲載しています。詳しくは会議録（2月中旬発行予定）、インターネット録画中継をご覧ください。

総務委員会

- コロナ禍を踏まえた人口減少対策その他の今後の地方創生の取り組み
 - 行政手続きの押印廃止と書面主義の見直しについての考え
 - 災害時に備えた「長岡方式の避難行動」の十分な周知の必要性
 - 市有施設の長寿命化における地域の状況を加味した修繕・改修工事の優先度
 - 令和2年度の財政見通しと財政調整基金の見込み
 - 公文書管理条例の制定なども見据えた今後の公文書管理の方針
 - 市役所庁舎において新型コロナウイルス感染症患者が確認された場合の対応
- ほか

文教福祉委員会

- 中学校における部活動の在り方
 - コロナ禍における切れ目のない支援への対応
 - 栃尾地域における総合支援学校スクールバスの運行区間延伸の検討状況
 - 令和元年度のひきこもりの相談件数に対する認識
 - 健康寿命の延伸施策における今後の課題
 - 学校給食費の公会計化を実施した場合の課題及びその解決策
 - 小・中学校におけるタブレット端末の活用状況
- ほか

産業市民委員会

- 道の駅ながおか花火館の観光ハブ拠点としての活用策
 - スポーツ推進委員の今後のコロナ禍における活動の在り方
 - 長岡地域若者サポートステーションにおける困難を抱える若者への就労支援
 - 地域農業における農地の集積・集約化の支援策
 - 種子法廃止と種苗法改正に伴う農家への影響
 - 令和2年産米の作柄状況
 - コミュニティセンター等における水銀灯からLEDへの移行状況と今後のスケジュール
- ほか

建設委員会

- 消雪施設の突発的な故障への対応方法
 - 旧機那サフラン酒本舗周辺における通学路確保のための取り組み状況
 - 住宅リフォーム支援事業の今年度の変更点と利用状況
 - 市営駐車場の案内表示の改善
 - さいわいプラザ西側の市所有地の防災利用
 - 市内の道路消雪組合の現状と課題
 - 道路等の維持管理における長崎県の「道守」制度のような市民協働の取り組み
- ほか

12月定例会で可決した決議・意見書

気候非常事態宣言の実施を求める決議

近年、世界各地で記録的な高温や大雨、深刻な干ばつ等の気候変動に伴う異常気象が頻発し、世界中の人々、生態系及び生計に深刻な影響を与えている。

長岡市においても、昨年10月、令和元年台風第19号の豪雨により深刻な浸水被害が生じ、市民の生命、身体及び財産が脅威にさらされたことは記憶に新しい。

気候変動に関する政府間パネル（IPCC）によれば、気候の温暖化には疑う余地がなく、大気及び海洋の温暖化、雪氷の量の減少、海面水位の上昇など、近年の気候変動が人間及び自然に対し、広範囲にわたる影響を及ぼしてきたとされている。

こうした状況を脱するため、2015年に採択された新たな国際的枠組みである「パリ協定」では、世界全体の平均気温の上昇が産業革命前よりも2℃を十分下回るとともに、1.5℃までに制限されるための努力が示されたものの、2018年のIPCC「1.5℃特別報告書」によれば、現在の進行速度では、早ければ2030年に1.5℃の地球温暖化に達すると警鐘が鳴らされている。

このように、地球温暖化の影響及び加速度的進行は、科学的知見によって立証されており、この問題は、気候変動の域を超えて気候非常事態の状況に立ち至っている。

長岡市は、信濃川とその支流を軸とした自然環境が様々な恵沢をもたらし、山岳から海岸までに至る変化に富んだ地勢が多くのご良好な景観を形成する、豊かで美しいまちである。

私たちは、この美しいまちを守り、次世代に引き継ぐことが自身に課せられた重要な責務であることを認識する必要があると、市、市民、事業者及び団体が、地球温暖化という危機的課題について当事者意識を持ち、それぞれの立場でできることに取り組む必要がある。

よって、長岡市議会は、気候が非常事態にあるという危機感を全市を挙げて共有し、この事態に真摯に向き合うとともに、未来へ向けたそれぞれの責任ある行動を促すため、市長において「気候非常事態宣言」を行うことを強く求める。

以上、決議する。

北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書

新潟県では、昭和52年11月に新潟市で横田めぐみさんが、また昭和53年7月には柏崎市で蓮池薫さん、蓮池祐木子さんが、同年8月に佐渡市で曾我ひとみさん、曾我ミヨシさんの5名が北朝鮮に拉致されました。横田めぐみさんと曾我ミヨシさんは、いまだ帰国を果たせず、また長岡市で行方が分からなくなった中村三奈子さんをはじめ、県内には拉致の疑いのある特定失踪者の方が6名おられ、現在も安否が分からぬままとなっています。

菅総理大臣は、就任後初めての所信表明演説で、拉致問題に関して「引き続き、政権の最重要課題である」と述べ、全ての拉致被害者の一日も早い帰国に向け全力を挙げる考えを示されました。また、再度拉致問題担当大臣に就任した加藤官房長官も、米国など関係国としっかりと連携を取っていき考えを会見で示し、解決に意欲を示されました。

一方で、被害者自身やその家族も高齢化しており、本年6月には、横田めぐみさんの父、滋さんがめぐみさんとの再会を果たせぬまま他界されました。このような悲劇を繰り返さないためには、もはや一刻の猶予もありません。

よって、国会及び政府におかれては、拉致被害者及び特定失踪者家族の痛切な思いを共有し、北朝鮮による拉致被害者及び特定失踪者全員の早期帰国及び真相の究明に向け、国際情勢に鑑みて、時機を逸することなく、国を挙げて全力で取り組まれるよう、強く要望します。

(送付先)

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、拉致問題担当大臣



～決議とは～

市議会の意思を対外的に表明することが必要である場合になされる議決のことをいいます。



～意見書とは～

市民生活に重要なことで、それが国や県の仕事である場合、市の力では解決できないことがあります。このようなとき、議会の意思を意見としてまとめ、国会や県などに伝える手段のことをいいます。

会派別議員名簿(12月14日現在)

市民クラブ	加藤 尚登 大竹 雅春 多田 光輝 荒木 法子 長谷川一作 古川原直人 松井 一男 高野 正義	池田 和幸 深見 太朗 豊田 朗 田中 茂樹 丸山 勝総 関 正史 酒井 正春 五井 文雄
長岡令和クラブ	山田 省吾 神林 克彦	関 充夫 杵淵 俊久
長岡市公明党	藤井 達徳 中村 耕一	池田 明弘
民成クラブ	五十嵐良一	小坂井和夫
共産党市議団	笠井 則雄	諸橋 虎雄
無所属	A 諏佐 武史	
	B 松野憲一郎	
	C 桑原 望	
	D 水科 三郎	
	E 関 貴志	
	F 丸山 広司(議長)	

会派別議案等賛否一覧表

○：会派全員が賛成 ×：会派全員が反対

12月定例会

議案等	会派名 ()は所属議員数	市民クラブ	長岡令和クラブ	長岡市公明党	民成クラブ	共産党市議団	無所属A	無所属B	無所属C	無所属D	無所属E	議決結果
		(16)	(4)	(3)	(2)	(2)						
市長提出議案等	補正予算	令和2年度一般会計 ほか1件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	条例	令和2年度国民健康保険事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		令和2年度後期高齢者医療事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		令和2年度介護保険事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		令和2年度診療所事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案	制定	歴史的建築物の保存及び活用に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	一部改正	個人情報保護条例 ほか7件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	廃止	法末自然の家条例 ほか1件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案	その他	和解	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	人事	市道路線の認定及び変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		契約の締結(新一般廃棄物最終処分場(仮称)建設工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
指定管理者の指定(長岡ロングライフセンター) ほか29件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議員提出議案	意見書	教育委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	決議	固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
		人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	決議	北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
決議	気候非常事態宣言の実施を求める決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	

11月臨時会

議案	市長提出	条例	一部改正	職員	給与	に関する	条例	等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案	市長提出	条例	一部改正	職員	給与	に関する	条例	等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※1 杵淵俊久議員は欠席

3月定例会のご案内

3月定例会の日程は、2月上旬に決定します。

- 本会議**
- ・開会 午後1時
 - ・受付 午後0時30分からアオーレ長岡 西棟2階(傍聴受付)にて
 - ・定員 40人、車いす席2人、親子傍聴席10人
 - ※新型コロナウイルス感染症対策のため、一時的に定員数を変更しています

- 常任委員会**
- ・開会 午前10時
 - ・受付 午前9時30分からアオーレ長岡 西棟4階(議会事務局)にて
 - ・定員 12人

- 議会運営委員会**
- ・開会 午前11時30分
 - ・受付 午前11時からアオーレ長岡 西棟4階(議会事務局)にて
 - ・定員 12人



コロナ対策で間隔を空けた傍聴席

【市議会を傍聴される方へのお願い(新型コロナウイルス対策について)】

- 新型コロナウイルス感染症の予防及び拡大防止のため、次のことをお願いします。
- 1 傍聴席入場時のアルコール消毒
 - 2 マスクの着用
 - 3 他の傍聴者と間隔を空けた着席
- なお、発熱やせき、風邪の症状がある場合は、傍聴をご遠慮ください。

議案が議決されるまで

本会議

- ① 議案の内容が提出者である市長や議員から説明されます。
- ② 専門的に審査するため、関係する委員会に付託します。

委員会

- ① 議案について詳しく説明され、質疑などが行われます。
- ② 委員会として賛成か反対かを採決します。

本会議

- ① 各委員会の委員長が審査結果を報告します。
- ② 委員長報告に対し、質疑、討論が行われます。
- ③ 議会として賛成か反対かを採決します。

市議会の活動状況

12月4日 議員協議会を開催

議員協議会を開催し、以下の3項目について市から説明があり、議員から質疑や意見が出されました。

- ①「持続可能な行財政運営プラン」の検討状況について
- ②長岡市都市計画マスタープランの改定について
- ③長岡市川口総合交流拠点施設について



議員協議会の様子

12月8日 真珠湾攻撃の犠牲者を追悼

真珠湾攻撃のあった12月8日（現地時間7日）、アオーレ長岡に献花台が設置され、議長をはじめ多くの議員が献花しました。

例年、議長や市長などがホノルル市を訪れ、真珠湾追悼記念式典に参列していましたが、今回は新型コロナウイルス感染症の影響により出席できませんでした。それに代わる追悼の場を設けるために市と市国際交流協会が献花台を設置したものです。

終戦から75年の節目を迎え、長岡から平和への祈りを届けました。



献花を行う丸山広司議長

1月4日 新年賀詞交換会に出席

恒例の新年賀詞交換会が、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で開催され、丸山広司議長が年頭のあいさつを行いました。

行政機関や各業界団体から約1,200人が参加し、新年のあいさつを交わしました。



年頭のあいさつをする丸山広司議長

11月		
2日	議会運営委員会	
11日	克雪・危機管理・防災対策特別委員会 まちづくり・新エネルギー対策特別委員協議会	
11月臨時会	24日	議会運営委員会 本会議 総務委員会
	27日	人口減少対策特別委員協議会 議会運営委員会
	12月	
12月定例会 (14日間)	1日	議会運営委員会 本会議（招集日）
	2日	本会議
	3日	本会議
	4日	議員協議会
	7日	建設委員会 まちづくり・新エネルギー対策特別委員協議会
	8日	産業市民委員会
	9日	文教福祉委員会
	10日	総務委員会
	14日	議会運営委員会 文教福祉委員会 本会議（最終日）
	22日	人口減少対策特別委員協議会
1月		
15日	まちづくり・新エネルギー対策特別委員協議会	
18日	人口減少対策特別委員協議会	
22日	人口減少対策特別委員協議会	
27日	議員協議会	

ホームページで議会情報を発信中!

議会の日程や議案等の概要、会議録などを掲載しています。ぜひアクセスしてください。

市議会ホームページはスマートフォン、タブレットからもご覧いただけます。

○議会中継○

長岡市議会



中継はここをクリック



生中継はこちらから

録画中継はこちらから



本会議・常任委員会・特別委員会を生中継・録画中継しています。

なお、本会議・常任委員会は、ケーブルテレビでもご覧いただけます。再放送は会議開催日当日の午後7時から放送します。

